

2017から2018へ・・・

～ チャンスがあればチャレンジする！チャレンジすることで世界が広がる！

チャレンジすることで“夢”が広がる・・・ ～

年末・・・今年も、残念ながらNHK杯や県総文での決勝進出ができなかったため、三田での宿泊研修には参加できませんでした。しかしながら、ありがたいことに、県教育委員会社会教育課から声をかけていただき、「ひょうご子ども読書活動推進フォーラム」の司会進行の業務、さらに、兵庫県ラグビーフットボール協会からも声をかけていただき、全国高専大会、全国ジュニア大会の場内アナウンスの業務もさせていただきました。もちろん、学期末の講演会司会進行もさせていただきました。

ついでながら、放送部OGで、全国高校ラグビー選手権大会(花園)や社会人のトップリーグの試合で場内アナウンスを務める先輩もいます。なかなかこれらの試合のアナウンスを任される事はありません。しかし、これも少しのチャレンジから始まっています。これらのチャレンジが2019年、日本で開催されるラグビーワールドカップにつながるかもしれません。すると、これは“全国”どころか“世界”です。“夢”が広がります。ちなみに、放送席はほとんどの競技場で“特等席”以上の場所にあります。そこで試合をアナウンスすることができます。

そして、これらの業務が終わると、2018年の幕開けです。



フォーラムの前に原稿最終チェック！！



主催者教育講演会進行中！



全国高専ラグビー大会場内アナウンス
(ユニバー記念競技場)

2018年、スタートです。今年も、まず課題考査ガンバロー！！美術科展ガンバロー！！そして、2年生普通科修学旅行・・・。アツという間に1月が終わります。

2月には“第3地区高校放送フェスティバル”の会場校として取り組みます。このフェスティバルは、県内4地区で開催されますが、単に地区だけのものではなく、全県からの参加もあり、年によっては近隣の府県からの参加もあります。さらには、放送文化に関心のある中学生の参加も認めています。まさに県大会の縮図です。例年、このフェスティバルで上位になった生徒の多くが“NHK杯全国放送コンテスト”へと駒を進めています。まさに“全国大会前哨戦”です。

何事も少しのチャレンジからスタートします。「どうしよう・・・」
「大丈夫だろうか・・・」等など考える時間があれば、是非チャレンジしましょう。チャレンジすることで見えてくることも多くあります。チャレンジしないと何も分かりません。余計に不安になります。

このページを見ていただいた受験生のみなさん、頑張りましょう！
今のガンバリが将来につながります。必ず“春”は来ます。入学されたら放送部に参加してください。共にチャレンジして行きましょう。そして、“夢”を広げましょう。

